ギュスターヴ・クールベ《波》（部分） 1869年　愛媛県美術館

クールベと海展——フランス近代 自然へのまなざし

2021 4.10 sat → 6.13 sun　休館日＝水曜日（※但し5月5日は開館）

開館時間＝午前10時～午後6時（ご入館は午後5時30分まで）※5月7日（金）、6月4日（金）は夜間開館 午後8時まで（ご入館は午後7時30分まで）

入館料＝一般：1,000円、65歳以上：900円、大学生：700円、中・高校生：500円、小学生以下無料

※障がい者手帳をご提示の方、および付添者1名まで無料でご入館いただけます。

主催＝パナソニック汐留美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会　協賛＝ライオン、DNP大日本印刷、損保ジャパン

後援＝在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本、港区教育委員会

協力＝日本航空、船の科学館「海の学び　ミュージアムサポート」

レアリスムの巨匠が描いた「波」、ここに集結！

Courbet and the Sea

Eyes on Nature in the 19th Century

Panasonic Shiodome Museum of Art | ROUAULT GALLERY

パナソニック 汐留美術館

Courbet and the Sea
Eyes on Nature in the 19th Century

クールベと海展

―――フランス近代 自然へのまなざし

19世紀フランスを代表するレアリスムの巨匠ギュスターヴ・クールベ(1819–1877)。あるがままの現実を描くことで、既存の政治や美術制度に敵対的な態度を表明した一方で、故郷フランシュ=コンテ地方の大自然や動物、22歳の時に初めて目にしたノルマンディーの海を繰り返し描き、その鋭い洞察力や高い技術力が評価されました。

本展では、こうしたクールベの風景画家としての側面に焦点をあて、とりわけ画家が1860年代以降に集中的に取り組んだ「波」連作を中心に紹介します。さらに、クールベ以前より表象されてきた畏怖の対象としての海、同時代の画家ブーダンやモネが描いたレジャーとしての海もあわせて展覧し、海との距離がより身近なものとなった当時において、レアリスムの巨匠クールベが捉えた海の風景画の特異性を探ります。

出品作品は、国内作品にフランスのオルレアン美術館が所蔵する《波》も加わった、約60点の作品によって構成されます。同時代の画家たちが描いた海景画の中でも、とりわけ「奇妙」に映るクールベの、迫力ある海の描写をご堪能ください。

1. ギュスターヴ・クールベ《波》1870年 オルレアン美術館 © 2020 Musée des Beaux-Arts, Orléans
2. ギュスターヴ・クールベ《狩の獲物》1856–62年頃 個人蔵
3. ギュスターヴ・クールベ《エトルタ海岸、夕日》1869年 新潟県立近代美術館・万代島美術館
4. ギュスターヴ・クールベ《フランシュ=コンテの谷、オルナン付近》1865年頃 茨城県近代美術館
5. クロード・モネ《アヴァルの門》1886年 島根県立美術館
6. ウジェーヌ・ブーダン《浜辺にて》個人蔵
7. ギュスターヴ・カイユボット《トゥルーヴィルの別荘》1882年 東京富士美術館 ©東京富士美術館イメージアーカイヴ/DNPartcom

※会期中、一部展示替えします。前期4月10日～5月11日、後期5月13日～6月13日。展示替えの詳細はホームページ作品リストをご覧ください。

【関連イベント】

①記念講演会「19世紀のフランス人と海」

講師：小倉孝誠氏(慶應義塾大学教授)　日時：2021年4月24日(土) 午後2時～午後3時30分
定員：50名(要予約)　会場：パナソニック東京汐留ビル 5階ホール

②オンラインギャラリートーク「展覧会のツボ 👍」

配信予定日：4月27日(火) 午後12時30分～／5月6日(木) 午後7時～／5月9日(日) 午後2時～
※ご自宅のパソコンやスマートフォンからご視聴いただけます。詳細は当館公式ホームページにてご確認ください。

《記念講演会の予約方法》ハローダイヤル(050-5541-8600)へお電話にてお申し込みください。3月1日(月)より受付開始(受付時間：午前8時～午後10時)
《必要事項》①イベント名 ②参加人数(一度に2名までお申し込みいただけます) ③氏名(全参加希望者) ④住所 ⑤電話番号
＊聴講は無料ですが本展の観覧券(半券)と予約が必要です。＊ご予約の際は簡単なアンケートにご協力いただきます。＊当日は予約時にお知らせする整理番号を活用してご入場いただきます。＊お申し込み時にいただいた個人情報は、本イベントの受講管理の目的でのみ使用し、参加希望者はこの目的での使用に同意したものとします。＊予約受付は先着順で、定員になり次第締め切ります。＊定員に達しなかった場合、当日受付をする場合があります。＊未就学児はご遠慮ください。

【イラストで読む！ギュスターヴ・クールベの生涯】イラストレーターで作家の杉全美帆子さんが描くクールベの生涯を、当館ホームページにて4月1日以降、ご紹介いたします。

《入館方法》本展は予約サイトで日時指定予約をされた方を優先にご案内します。全ての方が対象です。事前予約の予定数に空きがあれば、予約されていない方もご入館いただけます。詳しくは3月1日以降当館ホームページをご確認ください。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止策につきまして、当館の取り組みをホームページに掲載しております。ご確認の上、ご来館ください。

同時開催　ルオー・ギャラリーでは、「裸婦」をテーマに当館所蔵のルオー作品を展示します。新収蔵作品も公開します。併せてご覧ください。

Twitter公式アカウントを開設いたしました！☞ @shiodome_museum
＊随時、展覧会情報や混雑状況をツイートします。

次回予告：「サーリネンとフィンランドの美しい建築展」2021年7月3日(土)～9月20日(月・祝)

Panasonic Shiodome Museum of Art | ROUAULT GALLERY
パナソニック 汐留美術館

〒105-8301　東京都港区東新橋1-5-1
パナソニック東京汐留ビル4階
お問い合わせ：ハローダイヤル　050-5541-8600
公式HP：https://panasonic.co.jp/ls/museum/

【交通のご案内】◉JR「新橋」駅より徒歩約8分 ◉東京メトロ銀座線・都営浅草線・ゆりかもめ「新橋」駅より徒歩約6分 ◉都営大江戸線「汐留」駅より徒歩約5分